



日南市シルバー人材センター

会報

さぼてん

第55号

花言葉に「枯れない愛」「偉大」「秘められた熱意」「温かい心」などがある。

令和2年9月1日発行

Uターン者の模索  
長寿社会の働き方

パソコン・スマホに関する困りごと解消します

～日南市シルバー人材センターまでお電話ください～

元システムエンジニアの 白井 純二さん(62)

飢肥生まれのクリエイター  
故郷で再び…

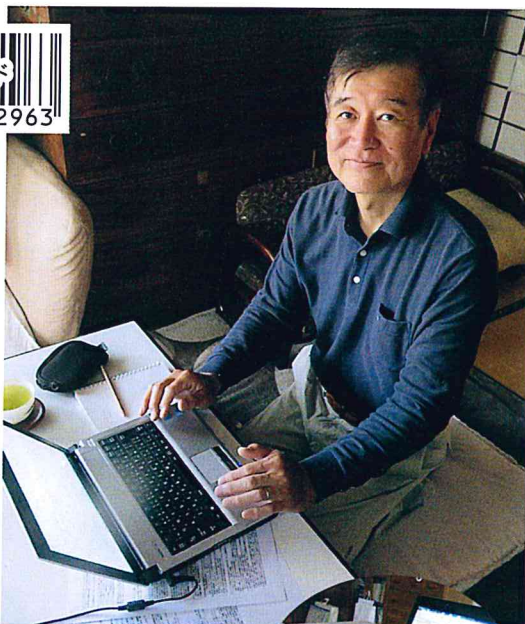
止むを得ず住み慣れた町や好きな仕事を離れ、故郷へ帰らなければならぬ人たちがいるが、システムエンジニアだった白井純二さん(62)の場合もその一人。年老了いた親の介護をするため四年前、東京から故郷の日南市飢肥へUターンした。

大学卒業後、大手精密機器メーカーへ就職。半年の研修後、システム開発プログラマーとして数年経験を積み、システムエンジニア(SE)に。バーコード(JANコード)を制作する企業の最適な

ソリューションにつながる基礎を設計。詳細な仕様を詰めテストを繰り返し、受注から作成、納品までのトータルシステムを構築した。今、日本の6割以上の食品や生活用品についているバーコードが、このシステムから生まれたという。

●白井さんは言う

日南に帰ってきて、友人と酒を酌み交わすときや、高齢者の方と接する機会など、スマホ・パソコンの困りごと相談をよく受けました。今までIT関係の仕事をしてきましたので、その技術を生かした仕事ができないかな、と自然に思うようになりました。そして、



プログラム作成に  
余念がない白井さん  
(飢肥の自宅で)



■日本のバーコードの普及に貢献  
日本の6割以上のバーコードが白井さんの構築したシステムから作り出されていた。そのことが彼の自慢のタネだ。

生き甲斐と社会貢献の両立

これからは本番、ITで地域を元気づけたい…

期せずしてシルバー人材センターに入会。

依頼の大半が屋外で働く仕事だと説明会で聞きました。体力には自信があり、そちら方面に従事するつもりでした。しかし、せっかくニーズがあるのなら、これまでの経験を活かした仕事をしないともったいないと事務局長の強い勧めもあり、新部門を立ち上げることに。

パソコンが動かなくなった、あるいは動きが遅い、スマホの写真をパソコンに移したい、自宅のTVに映したい、会計ソフトを導入したいなどの日常の相談があれば、当センターまでお問合せいただくと、折返し電話を差し上げ、内容確認後見積書を作成。迅速に作業致します。

◇ 白井さんは、これまで培った豊富な経験や知識を活かして市内企業のIT化の推進や、顧客管理や生産管理、在庫管理、売上管理のシステム化に興味のある企業への支援、相談。中高生向けIT就業イメージセミナーなども実現したいと意欲的だ。

最近、宿泊施設の少ない飢肥の町に民泊施設を作るプロデュースもこなす毎日。

また移住者向け講座や、子供たちにゲームソフトの作り方も教えたいと期待に胸を弾ませる。

# 令和初の新年会 みんな気持ちを新たに



歌や余興もあり、大賑わい。崎市市長も加わり、シルバー会員らと歓談する姿も。  
(1/17 日南第一ホテルで)

## 令和2年度定時総会

### 会員が一同に会する会場開催を避け、書面表決に!!

- 第1号議案 平成31年度事業報告
- 第2号議案 平成31年度収支決算
- 第3号議案 監事選任の件

令和2年度の事業計画、収支予算等の報告についての質問・意見なし

# 総会提出議案は全て承認可決されました

日南市シルバー人材センター(谷口孝雄理事長)の令和2年度定時総会は5月29日開催予定だったが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、会員が一堂に会する会場総会を取り止め、書面表決による議決に変更。返送された書面表決の結果、年度別の事業及び予算状況などに異論の声はなく、全議案とも賛成多数で承認された。会員互助会についても同様だった。

定時総会を書面表決で議決するのは初めて。コロナウイルスによる感染被害が全国的に広がっている

るため感染拡大防止の一環。密閉・密集・密接のいわゆる3密を避けるための止むを得ない措置で、会員が一堂に会する会場開催を見合わせた。総会議案書を会員に送付。前年度の事業報告、収支予算の承認及び新年度の事業計画、予算の報告があった。返送された書面表決を集計し、全議案とも承認可決された。

資料を見ると、令和元年度の契約金額は、1億3千4百万円で前年度とほぼ横ばい。今年度は、更なる飛躍を目指し、会員増強とともに受注拡大の新たな取り組みが課題に。

賠償事故は5件発生した。草刈り作業中、石ころが飛び跳ねて車のガラスを割るケースが目立った。腰を痛めるなど本人自身の傷害事故も3件発生した。

会員の意識向上とともに、安全対策の強化が求められている。



異物飛散防止ガードネットの一例

### 草刈り作業の安全対策

草刈り作業は、ヘルメット、防護メガネ、手袋、安全靴など身体を防護する服装のほか、草刈機による異物の飛散防止ガードネットの設置等、安全対策も求められている。



なお会員歴10年表彰では、次の10人が表彰された。

- 石元 厚(桐班)
  - 奥田ツギエ(なかよし班)
  - 原井延子(蜂の巣班)
  - 児玉安夫(こすもす班)
  - 山脇千秋(南郷城班)
  - 柏原信子(すいとーとびー班)
  - 戸田義文(なかよし班)
  - 高橋紘久(花立班)
- また会員互助会の総会では、80歳青春式の表彰式もあり、80歳になった元気の良い会員6人が表彰された。
- 山本達夫(城下班)
  - 斯波正一朗(なかよし班)
  - 加藤長吉(小布瀬の滝班)
  - 柘屋喜一(浜風班)
  - 野迫純子(花立班)
  - 荒武 巧(蜂の巣班)

## 安全標語入賞作品

- 最優秀賞 「油断は禁物 いつでも どこでも 事故に用心」 矢野 安男(桔梗班)
- 優秀賞 「ミーティング 相互信頼と絆で 安全就業」 松田 春美(花立班)

シルバー会員が動く

# 高齢者の作業場を徹底的に衛生管理



飛沫感染予防のため作業台に半透明のアクリル板のボードが立てられているが(点線部分)、最近では接触感染防止、「3密」回避も取り沙汰され、対面作業を排除した徹底的な衛生管理がなされている。

新型コロナウイルス感染問題

宮崎マルマン

5月末現在  
感染対策に飛沫感染予防ボード  
接触感染防止や「3密」回避も

新型コロナウイルス感染問題が依然として猛威を振っている。当初に比べ感染者数が減ってきたものの、まだまだ社会の混乱が続いている。感染者に高齢者が多く、しかも重症化する傾向があるともいわれているため、シ

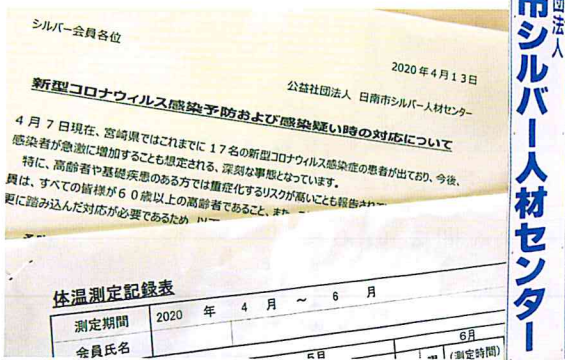
ルバー会員の高齢者が多数働いている日南市北郷町の宮崎マルマン（井上正弘工場長）では、万が一に備え、各作業台に“飛沫感染予防ボード”を設置し、咳やくしゃみなどによる飛沫拡散防止対策に着手したほか、最近では接触感染や密閉・密集・密接など「3密」回避も感染予防の有効手段といわれているため、高齢者同士の対面作業を廃止した特段の衛生管理がなされている。

会社は、人手不足解消と高齢者の就労支援策の一環として請負作業でシルバー人材センターの会員十数人が働いている。ほとんどの人が70歳以上の高齢者で、ノートの袋詰め作業など紙製品を扱った仕事に携わっている。それぞれ間隔をおいて作業しているが、手狭のところは会員同士向き合っ

て作業していたので、接触感染や3密回避などの感染予防の配慮から対面作業を避け、飛沫感染予防ボードの前で1人が作業するという閑散とした作業風景に改めた。マスクも支給され、作業台の消毒から手洗いまで徹底した衛生管理や、感染防止ルールを守りながらの指導に、作業員らは「身が引き締まる思い」とか「自分たちも人ゴミを避けるなど自衛策を講じなければ」と安全意識を高め合っていた。

シルバー人材センターの稲用祐一郎事務局長は「会員の高齢者を使ってもらえるだけでも有り難いのに、みんなの衛生管理の面まで気遣ってもらい頭がさがります」と話していた。

## 日南市シルバー人材センターも 会員にウイルス感染予防の呼びかけ



公益社団法人  
日南市  
シルバー人材センター

日南市シルバー人材センター(谷口孝雄理事長)も会員向けに新型コロナウイルス感染予防の呼びかけ。

文書やホームページをつかって就業前の検温や発熱の有無、特に37.5℃以上ある場合の対応の仕方や手洗い、マスクの着用、外出時の不要不急の自粛要請、また接触感染を防ぐために人と人との間隔をあけるなど自衛策を呼びかけた。

市内でも新型コロナウイルス感染者が確認されている。感染すると高齢者や基礎疾患のある人の重症化するリスクが高いとも言われている。

私たちは、2~3人のグループで草取り作業をしています。お庭や敷

### ■ 草取り作業に携わっての所見

地内の植え込み、駐車場の空地、あるいは畑の周辺など伸び放題になったところの雑草を取り払い、きれいにしています。

しぶとく伸びた雑草を取るのに手を焼きますが、作業をしながら常に思うことは、この雑草のようにしぶとく生き抜くことも大事なのかな、と生命力の強さに感服させられることです。

人間なんて弱い存在でしょ。愚痴をこぼしたり、不平不満を言ったり…。手を動かしながら頭が活性化されるたびにハッとさせられるし、仲間同士で人生談義に花を咲かせることもしばしば。でもボケ防止にもなって屋外作業は楽しいですよ。声をかけてね。



雑草の美学？  
(班長の眩き)



庭先や畑の周辺などで雑草のようにしぶとく草取り作業をする女性シルバー会員

雑草のように、しぶとく作業)



お仕事の中には会社等のトイレ掃除もありまして、臭くて汚い？とんでもない。誰にでもできる仕事ではないけれど、必要とされているから、こんな仕事もあるんです。皆が快く使えるようピカピカにしていますよ。  
(ある会員の眩き)

### ■ トイレ掃除で頑張っています

### 1948年生の人(72歳) 1936年生の人(84歳)

### 年男の野望

2020年は子(ねずみ)の年。子は十二支の中でも第一番目に登場する動物。十二支は六〇年で一巡するので、今年は一巡した後の、再び新しいサイクルがスタートする年。新しい運気がはじまるとも言われ、シルバー会員の年男の人たちも例年になくやる気満々。半年が過ぎたが、2人の年男に意気込みを聞いた。

### 会員募集中

シルバー人材センターは、高齢者の会員募集の門戸をたえず開いています。六十歳以上で健康で働く意志のある方なら男女を問わず会員になることができます。会員になって皆と一緒に有意義な人生を送ってみませんか。仕事量に応じて配分金(賃金)が支給されます。

ユニークでひょうきんなイメージがあるらしいが、いろいろ印象づけられることは悪くはないね。シルバーの中でも人気者なのかな。とにかく元気で働けること、そのことに尽きる。みんな夢を描いたりするけど、俺の夢と云えば働くこと。シルバーに定年はないし、終身現役でがんばる。



甲斐 昇さん(72)

※子の豆知識  
子は、災害や災いを察知すると逃げ出すという習性から危機管理能力があるとか、またネズミ算から子孫繁栄の象徴とも。

### 【入会説明会】

9月23日(水)

10月21日(水)

11月24日(火)

午後1時半から当センターで。なお毎月実施しており日程の確認を。

八〇を過ぎたが、まだまだ若者には負けられない。健康には自信があるし、同じグループの仲間たちと楽しくやっていると。時には老婆心ながら小言を言ったりするけど、まあ、みんなのまとめ役というところかな。年齢に関係なく、働けるうちはいつまでも働きたい。



崎村 良雄さん(84)

公益社団法人

### 日南市シルバー人材センター

〒887-0033 日南市大字平山2322  
TEL:0987-22-3707 FAX:0987-23-2910

平成31年3月をもちまして南郷老人福祉館が閉館になりました。それに伴い南郷支部は閉鎖の運びとなりました。ご了承ください。  
なお、南郷地区の通常業務は日南の事務所でっておりますので、引き続きよろしくお願いいたします。



### 会員数

(令和2年8月末現在)

男性 192人

女性 94人

合計 286人